

西堀・新堀コミュニティセンター事業一覧

対 象	No.	事 業 名	項 目	頁
青少年	1	コミセンおはなし広場	3・7	－20－①
	2	ちょっと恐いおはなし会	3・7	－20－①
	3	クリスマスのおはなし会	3・7	－20－②
	4	七夕のおたのしみ会	3・7	－20－②
	5	紙バンドで作ろうゾウキリンペン立て	3	－20－③
	6	夏の終わりのめだかすくい	3・7	－20－③
	7	子ども書き初め教室	3	－20－④
成人	8	春の野草観察講座	4・9	－20－④
	9	秋の野草観察講座～落合川と南沢湧水群を訪ねて～	4・9	－20－⑤
	10	みるく広場	1	－20－⑥
	11	歴史散歩～旧西堀村を歩く～	5	－20－⑦
	12	ハーブ&グリーンカーテン講座	4	－20－⑦
	13	ピラティスでリフレッシュ！	12	－20－⑧
	14	パステル画入門講座	5	－20－⑧
	15	桜の苔玉づくり	5	－20－⑨
	16	世界遺産への誘い～ヴェネツィアとその潟～	2	－20－⑩
一般	17	コミセンギャラリー～サークル作品リレー展示会～	7	－20－⑩
	18	わらべうたと絵本であそぼう	1・7	－20－⑪
	19	折り紙で楽しく作る七夕飾り	5	－20－⑫
	20	Y o u T u b e 講座	12	－20－⑫
	21	わくわく♪ファミリーコンサート	1	－20－⑬
	22	アニバーサリーコンサート	5・7	－20－⑭
	23	人権研修会	11	－20－⑭
	24	コミセン寄席	5	－20－⑮
	25	マイカップで楽しむティータイム♪♪	12	－20－⑮
	26	午後の音楽会～ちゅら沖縄コンサート～	5	－20－⑯
	27	ちょこっとやってみよう だれでもフラダンス	7	－20－⑯
高齢者	28	初心者のためのスマホ講座	6・10	－20－⑰
	29	はじめてのスマホ体験	6・10	－20－⑰
	30	暮らしに役立つスマホ講座	6・10	－20－⑱
	31	タブレットをもって、コミセンに行こう！～コミセン利用者にタブレットの使い方を教えてあげよう～	6・10	－20－⑱

コミセンおはなし広場 <青少年><1>

【西堀・新堀コミュニティセンター】

【事業概要】

幼児及び小学生を対象に、おはなしを聞く楽しさを発見する機会とすることを目的に、原則第1土曜日に開催した（5月は開催せず、7月及び12月は別にスペシャル企画を開催した。）。

毎回講師2人が担当し、年齢に応じて、絵本、紙芝居、手遊び、なぞなぞを行った。30分という短い時間だが、参加者はおはなしに興味深く聞いていた。

広報紙への掲載が削減されたことに伴い、幅広い周知が難しくなったため、参加人数が少ない状況が続いていることが課題である。

期間	令和5年4月1日～令和6年3月2日の第1土曜日（1月は第2土曜日） 午前10時～10時30分（計9回）（計4時間30分）
対象／定員	市内在住の幼児とその保護者及び小学生／各回15人
参加者数	延べ参加者数39人
講師	赤いりんご朗読会

ちょっと怖いおはなし会 <青少年><2>

【西堀・新堀コミュニティセンター】

【事業概要】

幼児及び小学生を対象に、おはなしを聞く楽しさを発見する機会とすることを目的に、コミセンおはなし広場の夏のスペシャル企画として開催した。

暑い夏の季節にヒヤッとできるよう、少しだけ怖いおはなしを、手袋人形、すばなし、大型絵本、絵本（拡大）、ことばあそび、人形劇で聞き、楽しい時間を過ごした。参加した子ども19人のうち、小学生は12人であり、「学校の怪談も聞きたい！」という要望が出た。

日時	令和5年7月15日（土）午前10時30分～11時30分 （1時間）
対象／定員	市内在住の幼児とその保護者及び小学生／30人
参加者数	32人
講師	赤いりんご朗読会

クリスマスのおはなし会

<青少年><3>

【西堀・新堀コミュニティセンター】

【事業概要】

幼児及び小学生を対象に、おはなしを聞く楽しさを発見する機会とすることを目的に、コミセンおはなし広場のクリスマススペシャル企画として開催した。

「クリスマス」にちなんだおはなしを、手遊び、朗読劇、絵本、ことばあそび、人形劇及びブラックライトパネルシアターで聞いて、楽しい時間を過ごした。

最後に全員で「あわてんぼうのサンタクロース」を歌うと、サンタクロースとトナカイが登場し、子どもたちにプレゼントを配ってくれた。

日時	令和5年12月16日（土）午前10時30分～11時30分 （1時間）
対象／定員	市内在住の幼児とその保護者及び小学生／30人
参加者数	16人
講師	赤いりんご朗読会

七夕のおたのしみ会

<青少年><4>

【西堀・新堀コミュニティセンター】

【事業概要】

幼児から小学生を対象に、日本の伝統的な行事である七夕を楽しむことを目的に開催した。

七夕にまつわる絵本や紙芝居、パネルシアターで七夕を身近に感じてもらった。

子どもたちは、普段あまり目にしない大道芸の南京玉すだれを体験し、その不思議さに興味津々だった。ジャンケンゲームでは、会場みんなが参加し、楽しく盛り上がった。最後に、ちょこっと工作で「キラキラボトル」を作った。小さな子でも、自分の好きな色のスパンコールや動物の飾りを入れて作ることができ、可愛い天の川のようなキラキラボトルが完成した。

日時	令和5年6月24日（土）午後1時30分～3時 （1時間30分）
対象／定員	3歳以上の子どもとその保護者及び小学生／40人
参加者数	52人
講師	おはなしカスタネット

紙バンドで作ろうゾウキリンペン立て <青少年><5>

 【西堀・新堀コミュニティセンター】

【事業概要】

夏休みを利用して、作品作りを体験することを目的に開催した。

新座市のイメージキャラクター「ゾウキリン」の形のペン立てを、黄色の紙バンドを編んで、楽しく上手に作り上げた。それぞれの個性が光る作品となった。アンケートでは、「つくるのが楽しかった!」「かおをつくるところがたのしかった」「教えてくれた人がやさしかった」と大変好評だった。



日時	令和5年8月3日（木）午前10時～12時（2時間）
対象／定員	市内在住の小学生／15人
参加者数	16人
参加費	材料費400円
講師	クラフトバンド認定講師 奥村 ひろ美

夏の終わりのめだかすくい <青少年><6>

 【西堀・新堀コミュニティセンター】

【事業概要】

めだかすくいを楽しむとともに、めだかを育てることを通して命の大切さを学ぶことを目的に開催した。

周知期間が短かったため、館内へのポスター設置と近隣小学校への情報配信のみとした。当日は、開始時間前から人が集まり、想定を超える人数の子どもや親子の行列が自動ドアの外まで続く状況となった。めだかは体長5mm～2cmと様々で、大きいほどすばしっこく、子どもたちはポイが破けるまで楽しくめだかをすくっていた。保護者も同伴し、子どもの様子を見て楽しんだ。



日時	令和5年8月25日（金）午前10時～12時（2時間）
対象／定員	小学生以下の子ども／めだかがなくなるまで
参加者数	150人（保護者を含む）

子ども書き初め教室

<青少年><7>

【西堀・新堀コミュニティセンター】

【事業概要】

正月の伝統行事を意識するとともに、書道の筆遣いを学び、学校の冬休みの課題を仕上げることを目的に開催した。

参加者は課題を持参し、講師から書き方やバランスなどを教えてもらい、集中して取り組んだ。参加者一人一人が満足できる作品に仕上げる事ができた。

また、本講座で書いた作品の中から1点を預かり、12月28日（木）～翌年1月17日（水）まで、当館ロビーにおいて展示し、新春を彩った。



日時	令和5年12月27日（水）午前10時30分～正午 （1時間30分）
対象／定員	市内在住の小学3～6年生／15人
参加者数	15人
講師	公益財団法人日本習字教授 田尻 蓉子

春の野草観察講座

<成人><8>

【西堀・新堀コミュニティセンター】

【事業概要】

春の野草について歩きながら学ぶことにより、健康維持を図るとともに身近な自然に親しむことを目的に開催した。

雨天のため、館内で、新座市観光ボランティアガイド協会作成の「新座の自然」のパワーポイントを使用して講義を行った。参加予定者18人のうち、13人が参加した。予定していたコースを散策できないことは残念だったが、新座市の自然について講師から分かりやすい説明があり、大変興味深い内容だったため、参加者から好評だった。

日時	令和5年4月26日（水）午前9時30分～11時 （1時間30分）
対象／定員	市内在住又は在勤の方／20人
参加者数	13人
講師	新座市観光ボランティアガイド協会（4人）

秋の野草観察講座 ～落合川と南沢湧水群を訪ねて～

<成人><9>

【西堀・新堀コミュニティセンター】

【事業概要】

秋の野草について歩きながら学ぶことにより、健康維持を図るとともに身近な自然に親しむことを目的に開催した。

今回の観察コースは東久留米市の『落合川と南沢湧水群』で、都内で唯一「平成の名水百選」に選ばれた場所である。参加者は5人ずつ4班に分かれて、講師から秋の野草、水生植物や湧水ポイントについての説明を聞きながら歩いた。

参加者からは、「ガイドのお話がとても楽しく、新たな知識をたくさん得られた」、「次もぜひ参加したい」など、全員から「大変良かった」「良かった」という評価を頂き、満足度が非常に高い内容であった。

※散策ルート：西武池袋線東久留米駅（集合）→竹林公園→いこいの水辺→南沢水辺公園→南沢緑地→落合川水生公園→多門寺→東久留米市役所（解散）。行程約3.5km。

日時	令和5年10月18日（水）午前9時30分～正午 （2時間30分）
対象／定員	市内在住又は在勤の方／20人
参加者数	20人
講師	新座市観光ボランティアガイド協会（6人）



みるく広場

<成人><10>

【西堀・新堀コミュニティセンター】

【事業概要】

地域の先輩ママとの交流の中で、子育ての知識や情報を交換し、育児不安の解消を図ることを目的に開催した。

全3回、季節の行事を取り入れたテーマに設定し、各回その行事に合った制作を行った。みんなで楽しく制作し、可愛い作品が出来上がった。制作後は、グループに分かれて、子育ての悩みや不安について自由に話し合った。同じ年頃の子どもを持つ親と話をすることで育児の悩みや情報を共有することで交流が深まった。

第2回の「みるく広場のクリスマス会」では、クリスマス仕様に飾り付けられた会場にサプライズのサンタクロースが登場！！子どもたちへのプレゼントがあり、クリスマスを満喫できた。

今後も、子育ての仲間づくりの場、楽しい「みるく広場」を企画したい。

期間	令和5年6月8日、12月21日、令和6年2月1日の木曜日 午前10時～11時30分（計3回）（計4時間30分）
対象／定員	市内在住の1か月～1歳半前後の子どもとその保護者／各回8組
参加者数	①14人、②18人、③10人、延べ参加者数42人

【各回の事業内容】

回	日 時	内 容	講 師
1	6月8日（木） 午前10時～11時30分	足型アートで父の日の プレゼント作り、手遊 び、フリートークなど	NPO法人新座子 育てネットワーク
2	12月21日（木） 午前10時～11時30分	みるく広場のクリスマ ス会 手遊び、トナカイの帽 子制作、フリートーク など	
3	2月1日（木） 午前10時～11時30分	節分を楽しもう！ 手遊び、鬼の帽子制 作、フリートークなど	

歴史散歩～旧西堀村を歩く～ <成人><11>

【西堀・新堀コミュニティセンター】

【事業概要】

新堀地域の名所・旧跡を知るフィールドワークを目的に開催した。

令和5年6月2日に予定していた歴史散歩（旧菅沢村を歩く）が雨天中止となったため、雨天時でも講座を中止せず、館内講義で対応可能な西堀地域で企画した。

館を出発してしばらくすると雨が降り始め、10時30分には本降りとなったため、館に戻り、館内で配布資料を基に旧西堀村についての講義を行った。参加者からは、「雨で予定ルートの全部が見られなかったのは残念だったが、室内でじっくりと説明を聞いたのはよかった」という意見が多かった。

日時	令和5年11月10日（金）午前9時30分～正午 （2時間30分）
対象／定員	市内在住又は在勤の方／15人
参加者数	12人
講師	元新座市学芸員 斯波 治

ハーブ＆グリーンカーテン講座 <成人><12>

【西堀・新堀コミュニティセンター】

【事業概要】

ハーブの活用方法やグリーンカーテンの栽培方法などについて学ぶとともに、環境対策について考えることを目的に開催した。

暮らしに役立つハーブの活用例として、料理に使える「ハーブソルト」を作った。乳鉢でハーブを擦るのに時間が掛かったが、楽しく取り組めたとの意見が多かった。また、緑のカーテンの栽培方法のポイントを分かりやすく教えてもらい、ゴーヤの苗が配られた。家庭で、緑のカーテンに取り組んでもらうこととした。

日時	令和5年6月13日（火）午後2時～4時（2時間）
対象／定員	市内在住又は在勤の方／20人
参加者数	13人
参加費	材料費500円
講師	NPO法人日本コミュニティガーデニング協会 小山 悦子 環境まちづくり地域協議会 in にいざ 櫻 博子

ピラティスでリフレッシュ！ <成人><13>

【西堀・新堀コミュニティセンター】

【事業概要】

体幹を鍛え、体全体のバランスを整えることで、健康の保持、ストレス解消に役立ててもらうことを目的に開催した。

受付開始日にキャンセル待ちもいっぱいになるほどの人気であった。講座は前半にバランスボールを使ったエクササイズを、後半にはマットの上でのストレッチ、体幹トレーニングを行った。2回目も同じ要領でグレードアップした内容で実施した。乗るだけで楽しく、体も鍛えられるバランスボールは、参加者に大好評であった。この講座で習ったものを、毎日の生活に取り入れ習慣にして、健康維持に役立ててほしい。

期間	令和5年7月21日・28日の金曜日（計2回） 午後1時30分～3時（計3時間）
対象／定員	市内在住又は在勤の方／15人
参加者数	13人、延べ参加者数22人
講師	ピラティスインストラクター 田中 昌子

パステル画入門講座 <成人><14>

【西堀・新堀コミュニティセンター】

【事業概要】

パステルの使い方を学び、絵を描くことにより、芸術に親しむことを目的に開催した。

パステル画自体が、馴染みのない美術の分野であったが、絵心を持つ方の参加で定員がいっぱいになった。講師の「とにかく自由に楽しく！」をモットーに講座は進められ、終始和やかな雰囲気の中で描くことができた。毎回、終わりに合評し、良かった点、難しかった点を発表した。同じモチーフだが、その人の持つ感性によって、全く違う個性豊かな素晴らしい作品が出来上がった。

期間	令和6年1月30日、2月6日・13日の火曜日（計3回） 午後1時30分～3時30分（計6時間）
対象／定員	市内在住又は在勤の方／12人
参加者数	11人、延べ参加者数30人
参加費	材料費220円
保育人数	0人
講師	美術家 森 志らべ

桜の苔玉づくり

<成人><15>

【西堀・新堀コミュニティセンター】

【事業概要】

季節に合った植物を使って苔玉づくりを楽しむことを目的に開催した。

講師から、苗木の見分け方、苔玉の材料や作り方、季節ごとの管理方法など、丁寧な説明があった。参加者は、講師の説明を聞いたり質問をしたりしながら苔玉を仕上げたが、同じ丸い形を作ってもそれぞれの個性が出た仕上がりとなった。「不格好でも自分で作ると可愛い」などの意見もあり、出来上がりに全員が満足していた。受講後、参加者から、「花が咲きました！」との報告もあった。

日時	令和6年2月22日（木）午後1時30分～3時 （1時間30分）
対象／定員	市内在住又は在勤の方／15人
参加者数	15人
参加費	材料費2,000円
講師	苔玉作家 石戸 明一



世界遺産への誘い ＜成人＞＜16＞ ～ヴェネツィアとその潟～

【西堀・新堀コミュニティセンター】

【事業概要】

世界の文化や遺産について学び、異文化への理解を深めることを目的に開催した。

初めに、世界遺産の登録方法・種類、負の遺産、危機遺産、代表的な日本の世界遺産などについての説明があった後、イタリアの世界遺産である「ヴェネツィアとその潟」を取り上げ、その魅力についての説明があった。

参加者からは、世界遺産全般についての知識を知ることができて有意義だったとの意見が多かった一方で、ヴェネツィアの歴史的背景や文化芸術の話をもっと詳しく話してほしかったとの意見もあった。

日時	令和6年3月1日（金）午前10時～11時30分 （1時間30分）
対象／定員	市内在住又は在勤の方／30人
参加者数	21人
講師	NPO法人世界遺産アカデミー 浅田 隆利

コミセンギャラリー ＜一般＞＜17＞ ～サークル作品リレー展示会～

【西堀・新堀コミュニティセンター】

【事業概要】

社会教育関係団体の活動支援を目的として、当館で活動する各団体と連携し、作品展示会を開催した。活動成果の発表及び地域交流の場となった。

期間	令和5年11月8日（水）～12月23日（土）（計37日）
----	------------------------------

【各回の事業内容】

回	団体名	展示作品	展示期間
1	硬筆・習字サークル	硬筆・習字	11月8日（水）～12日（日）
2	アートサークルしらべ	パステル画	11月14日（火）～21日（火）
3	川柳サークル 亀	川柳	11月24日（金）～12月1日（金）
4	林彩会	洋画	12月5日（火）～12日（火）
5	写団野火	写真	12月16日（土）～23日（土）

わらべうたと絵本であそぼう <一般><18>

【西堀・新堀コミュニティセンター】

【事業概要】

季節のわらべうたや手遊び、絵本等を楽しみ、親子の触れ合いや子どもたちの情緒を育む機会とすることを目的に開催した。

5月に新型コロナウイルス感染症が感染症法5類に移行したことで、会場を以前の広い部屋からもう少し狭い部屋に変更した。狭くなったことで、より参加者同志が親密になれた。

わらべうたを始めとし、手遊び、布遊び、絵本の読み聞かせ、パネルシアターなど多彩なプログラムで、子どもたちを楽しませてくれた。講座でも使うお土産用のプレゼントもみんなに好評であった。

令和6年度から、タイトルを「うたと絵本であそぼう」とし、開催日を第2水曜日から第3木曜日に変更することになった。

期間	令和5年4月12日～令和6年3月13日の水曜日 午前11時～11時40分（計11回）（計7時間20分）
対象／定員	市内在住の乳幼児とその保護者／10組
参加者数	63人、延べ参加者数136人
講師	おはなしカスタネット



折り紙で楽しく作る七夕飾り <一般><19>

【西堀・新堀コミュニティセンター】

【事業概要】

子どもから大人まで楽しめる七夕飾りを折り紙で作り、伝統行事を楽しむことを目的に開催した。

誰でも気軽に参加できるように1階で実施し、大人5人、子ども8人が参加した。今回は織姫、彦星とリースを作成したが、リースは折り紙8枚を組み合わせるという大作だったため、時間が掛かる上、うまく輪にならない子もいた。しかしながら、講師の丁寧な説明とサポートで全員が時間内に作り終え、その出来栄えに大変満足した表情になった。受講者に作品を飾るための笹を配布し、家庭でも七夕を楽しんでもらうことにした。



日時	令和5年7月1日（土）午前10時～11時30分 （1時間30分）
対象／定員	市内在住又は在勤の方（幼児は保護者同伴）／15人
参加者数	13人
講師	おり紙の会 本多 秀子

YouTube講座 <一般><20>

【西堀・新堀コミュニティセンター】

【事業概要】

どこでも誰でも生涯学習を継続できるよう新座市公式チャンネルで、当館で撮影した動画を配信した（継続配信）。

期間	令和5年4月～令和6年3月
----	---------------

【配信動画】

- ・「ゾウキリン」を折り紙で作ろう Part 1～3（計22分14秒）
- ・「歴史講座」県指定史跡 野火止用水①～⑦（計1時間44分15秒）
- ・「にいざの民話」（「瘡守稲荷」の紙芝居、「伊豆殿ぼり」の紙芝居ほか）
（1話につき9分24秒～13分3秒）

わくわく♪ファミリーコンサート <一般><21>

 【西堀・新堀コミュニティセンター】

【事業概要】

音楽を通して、子どもの健やかな成長を願い、家族で心豊かな時間を過ごしてもらうことを目的に開催した。

地元のいろいろなイベントなどで活躍中のアーティストに出演を依頼した。

フルートとピアノで家族みんなが楽しめる名曲を奏でてもらった。リトミック「はらぺこあおむし」では、子どもたちが体全体で音楽を楽しみ、出演者の素晴らしい歌声、演奏に目を輝かせていた。心がほっこりするコンサートとなった。

日時	令和5年9月2日（土）午前10時45分～11時45分 （1時間）
対象／定員	市内在住の小学生以下の子どもと保護者／50人
参加者数	50人
出演者	アンサンブル☆ルミエール （フルート／降旗 咲子、伊東 絵美、ピアノ／柿沼 清香）



アニバーサリーコンサート <一般><22>

【西堀・新堀コミュニティセンター】

【事業概要】

昭和60年11月1日の西新コミセンの開館記念日に併せて、当館を利用する音楽サークルによる演奏会を開催し、来場者に気軽に音楽を楽しんでもらうことを目的に開催した。

従来、「ロビーコンサート」として、ロビーで行っていたが、今年度、会場をロビーから集会室兼体育室に移し、名称も「アニバーサリーコンサート」に変更した。音楽サークル7団体が出演し、日頃の練習の成果を披露した。

来場者も歌と一緒に参加し、和やかな雰囲気にもまれるコンサートになった。

日時	令和5年11月18日（土）午後1時30分～4時 （2時間30分）
対象／定員	市内在住又は在勤の方／80人
参加者数	99人（入れ替わりを含む。）
出演団体	コール・リーベ（コーラス） ケーナサークル（ケーナ） 女声コーラス“風”（コーラス） ギターサークル フェリース（クラシックギター） 笛の会（しの笛） わらべ会（詩吟） 大正琴・琴木会（大正琴）

人権研修会 <一般><23>

【西堀・新堀コミュニティセンター】

【事業概要】

西堀・新堀コミュニティセンター利用団体者を対象に人権について学習することを目的に開催した。

人権啓発推進DVD「今そこにいる人と、しっかり出会うー同和問題ー（2020年、東映制作）」を鑑賞し、同和問題についての理解を深め、差別とどう向き合っていくかについてのヒントにした。

日時	令和5年12月2日（土）午後2時～2時30分（30時間）
対象／定員	西堀・新堀コミュニティセンター利用団体
参加者数	30人

コミセン寄席

<一般><24>

【西堀・新堀コミュニティセンター】

【事業概要】

日本の伝統芸能を親しみ、落語のもたらす「笑い」から健康を得ることを目的に開催した。

真打・三遊亭圓王師匠と社会人落語家「三遊会」4人による寄席を、今年度は研修室で開催した。演者と観客の距離が近かったため、細かな表情の変化や、小さな音の表現などを間近で感じられ、参加者から大変好評だった。演目は、古典落語の「紀州」「紙入れ」「厩火事」「藪医者」「居酒屋」。楽しく聞いて笑うことで、健康増進を図るとともに、日本の伝統芸能に触れる貴重な機会となった。

日時	令和5年11月30日（木）午後1時30分～3時30分 （2時間）
対象／定員	市内在住又は在勤の方／40人
参加者数	34人
講師	真打 三遊亭圓王、社会人落語家「三遊会」から三遊亭王宮、 三遊亭花王、三遊亭圓塾、三遊亭王笑

マイカップで楽しむティータイム♪♪

<一般><成人>

【西堀・新堀コミュニティセンター】

【事業概要】

紅茶の歴史や効用、美味しい入れ方を学ぶことを目的に開催した。

紅茶は女性、男性共に人気の飲み物で、定員を上回る申込みがあった。また、保育の申込みが1組あったが、当日キャンセルになった。

講師が、紅茶の歴史、ティータイム、お茶の種類、効用などの説明をした後、紅茶の入れ方のデモンストレーションを行った。参加者は、グループに分かれ、茶葉を計り2種類のバリエーション（①オレンジ②ミルクとマシュマロ）で紅茶を入れた。持参したお気に入りのマイカップで、午後のティータイムを楽しんだ。

日時	令和5年10月25日（水）午後1時30分～3時45分 （2時間15分）
対象／定員	市内在住又は在勤の方／20人
参加者数	22人
参加費	材料費700円
保育人数	0人
講師	シニアティーインストラクター 安田 弘美

午後の音楽会 ＜一般＞＜26＞
～ちゅら沖縄コンサート～

【西堀・新堀コミュニティセンター】

【事業概要】

寒さ残る午後のひとときを、沖縄民謡で心温かく過ごしてもらうことを目的に開催した。

受付開始からまもなく定員になり、沖縄民謡の関心の高さを感じた。出演はイベントやライブで活躍中の沖縄出身の方に依頼した。コンサートでは合いの手が書かれた団扇などで、来場者も一緒に参加し楽しめるよう工夫してくれた。また、来場者からのたくさんのリクエストにも快く応えてくれた。会場は、心地良い三線、二胡の音色と、美しい歌声で「ちゅら！沖縄」の風に包まれた。

沖縄を身近に感じ、気持ちも明るく、元気をもらえるコンサートになった。

日時	令和6年3月9日（土）午後1時30分～3時（1時間30分）
対象／定員	市内在住又は在勤の方／40人
参加者数	34人
出演者	三線、二胡／豊岡マッシー、ボーカル／シーサー玉城

ちょこっとやってみよう ＜一般＞＜27＞
だれでもフラダンス

【西堀・新堀コミュニティセンター】

【事業概要】

当館利用団体の活動支援を目的として、当館利用団体と連携し、だれでも気軽に体験できる「ちょこっとやってみよう」事業を実施した。今後は、他の活動内容にも拡げる予定である。

今回は、フラダンスサークルと連携して、現代フラの基本ステップ、手や腰の動きなどを学び、全4回の体験を通して、最終的に1曲の歌を踊った。講師から、歌の意味、手が何を表現しているかなどの詳しい説明があり、レイや衣装の貸出しもあって、参加者は楽しく体験をすることができた。

なお、終了後、2人がサークル活動に参加することになった。

期間	令和6年3月7日～28日の毎週木曜日 午前9時30分～10時30分（計4回）（計4時間）
対象／定員	どなたでも／各回20名
参加者数	①7人、②9人、③8人、④13人、延べ参加者数37人
講師	モハラ フラ

初心者のためのスマホ講座 <高齢者><28>

【西堀・新堀コミュニティセンター】

【事業概要】

シニア世代のＩＣＴ活用支援として、コミュニケーションツールであるスマホの基本操作やインターネット活用方法を学ぶことを目的に開催した。

参加者自身のスマートフォンを使い、スマホの基本操作及びアプリの体験を行った。機種により操作方法が異なっているが、講師は一人一人に合わせて丁寧な指導を行った。アンケートでは、「知らない機能を知ることができた」「自分のスマホを使ったため、勉強になった」など講座及び講師に対する評価が高かった。

期間	令和５年５月１１日・１８日・２５日の木曜日（計３回） （計６時間）
対象／定員	市内在住又は在勤の５０歳以上の方／１５人
参加者数	１４人、延べ参加者数４０人

【各回の事業内容】

回	日 時	内 容	講 師
１	５月１１日（木） 午後１時３０分～３時３０分	スマートフォンの基本操作を学ぶ	東京スマホ研究会代表 佐藤 弥子
２	５月１８日（木） 午後１時３０分～３時３０分	ＱＲコードと Google の画像検索を学ぶ	
３	５月２５日（木） 午後１時３０分～３時３０分	Google マップで世界旅行を楽しむ	

はじめてのスマホ体験 <高齢者><29>

【西堀・新堀コミュニティセンター】

【事業概要】

シニア世代のＩＣＴ活用支援として、スマホの基本操作を学ぶことを目的に、ソフトバンク株式会社の社会貢献事業を活用して開催した。

講師から貸与されたスマートフォン（android）を使い、スマホの基本操作、マップ、カメラ、音声アシスタント等を学んだ。

日時	令和５年９月２８日（木）午後２時～４時（２時間）
対象／定員	市内在住又は在勤の５０歳以上の方／２０人
参加者数	９人
講師	スマホアドバイザー（ソフトバンク認定講師）

暮らしに役立つスマホ講座 <高齢者><30>

【西堀・新堀コミュニティセンター】

【事業概要】

シニア世代のICT活用支援として、スマホの生活に役立つ機能を学び、コミュニケーションや学びの世界を広げることを目的に開催した。

参加者自身のスマートフォンを使い、無料アプリ「NHK防災、ラジオ、乗換案内、YouTube、翻訳、プラスメッセージ」をインストールして使い方を詳しく学んだ。また、講座では館のWi-Fiルーターを使用したため、Wi-Fiの設定と解除について体験した。機種により操作方法が異なっていたが、講師は一人一人に合わせて丁寧な指導を行った。参加者は各回とも楽しそうに受講しており、アンケートでも「分かったのが楽しかった！」などと非常に満足度が高い結果となった。

期間	令和6年1月11日～2月1日の毎週木曜日 午後1時30分～3時30分（計4回）（計8時間）
対象／定員	市内在住又は在勤の50歳以上の方／15人
参加者数	15人、延べ参加者数59人
講師	東京スマホ研究会代表 佐藤 弥子

タブレットをもって、コミセンに行こう！ <高齢者><31>

～コミセン利用者にタブレットの使い方を教えてあげよう～

【西堀・新堀コミュニティセンター】

【事業概要】

地域の児童が普段学校で使用しているタブレットの使い方を地域の方（高齢者）に教えることを通じて、交流を深めるとともに、ITCを身近なものに感じてもらうきっかけ作りとするもの。当館の利用団体と近隣小学校の児童から希望者を募って、事業を実施した。

新堀小学校の児童が卓球サークルの活動に参加して、一緒に卓球をする様子をタブレットにより動画撮影し、その動画を見る際に、地域の方にタブレットの使い方を教えた。

日時	令和6年3月30日（土）午後1時～3時（2時間）
参加者数	利用者団体会員12人
講師	新堀小学校児童3人